

5/29説明会および説明会アンケートでの主な意見について

No	分類	意見内容
1	子ども達の意見反映	移行にあたって、子どもたちがこの仲間、この先生と活動したいという意見も、反映していただきたい。
2	地域人材活用の推進	現在、地域人材で指導できる人がいるにも関わらず、顧問の先生が不在で部活動が認められないという事例がある。地域移行を進め、教職員の顧問でなく、顧問の役割を担える地域の人材が指導できる体制を整える方向とし、活動の許容範囲を増やしてもらいたい。
3	大会参加に関すること	サッカーの場合、移行の際に、中体連からユース団体に代わる可能性がある。その際、選手登録のタイミングで試合に出れないとうようなことはなくしたい。周辺組織との調整もお願いしたい。
4	大会参加に関すること	土日に移行をしたとして、大会参加（中体連大会）をどう仕切るのか。他市では中体連大会に地域クラブが参加し始めている。中体連が今後どうなっていくのか、大会の会場提供として各中学校は今後使えるのか等、土日に移行した後の姿を明確にしていく必要がある。
5	多様な種目に触れる機会の提供	少子化が進む中で、多種あるスポーツに触れる機会を作っていくことが重要である。
6	新規運営主体の設立	少子化が進む中で、単一種目で受入れていくと、それぞれの受入れ団体において、生徒の取り合いとなるのではないか。複数の種目を受け入れるような新たな運営主体を設立することを、検討してはどうか。
7	指導者の質の向上	移行を進めるにあたっては、指導者の質の向上に向けた対応が必要ではないか。特に、現在、指導員の資格は持っていないが、子ども達を教えたいという要望もあると思われるため、そうした方の育成が必要ではないか。
8	土日と平日の指導に関する連携	ウイークデイは学校で活動して、土日のみの地域連携・地域移行すると、生徒たちがどちらの指導を受け入れたら良いか、迷うのではないかと思う。